

**YAMAHA**  
**ELECTRIC**  
**GRAND**  
**CP-70**

ヤマハ・エレクトリック・グランドCP-70  
取扱説明書

いま、輝やくアコースティックサウンド

# ヤマハ エレクトリック グランド CP-70

ヤマハ・エレクトリック・グランドCP-70をお買い上げ頂きまして  
まことにありがとうございました。

エレクトリック・グランドCP-70は、ヤマハのグランドピアノのアクションを備えた73鍵、可搬、打弦方式のエレクトリック・ピアノで、近年の要求に見事なまでに応える商品でございます。定評あるヤマハのアクション、サウンドをベースにプロフェッショナル・ユースに応える可変範囲の広い3レンジのトーン・コントロール、キャノン方式の平衡型 OUTPUT 端子、更には漸新なサウンド創りの可能性を秘めたステレオ方式のトレモロ・システム内蔵、エフェクター接続用の PATCH 端子などステージにスタジオワークにと常にあなたの期待通りの手応えを示すことと存じます。

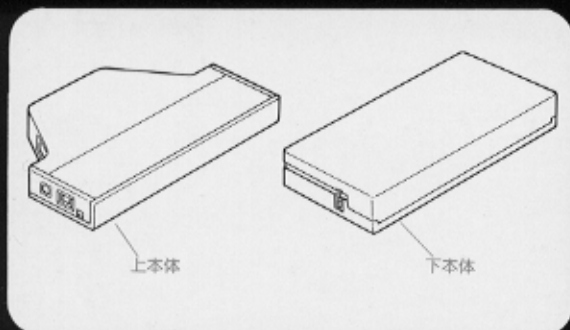
ヤマハ・エレクトリック・グランドCP-70、そのダイナミックなアコースティック・サウンドとともに新しい音楽の世界を創造してください。

## 目

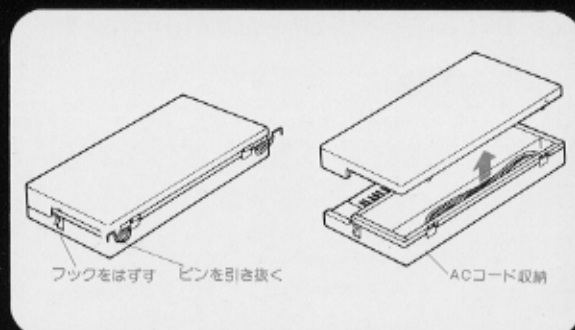
## 次

組み立て.....	1
スピーカーシステムへの接続.....	2
各部の名称.....	3
トーン・コントロール.....	5
エフェクト・コントロール.....	6
アフターサービス.....	7
仕様と音域.....	9
YAMAHA・A4115H.....	10

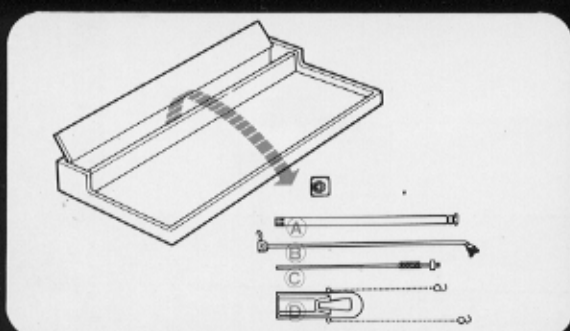
## ●組み立て



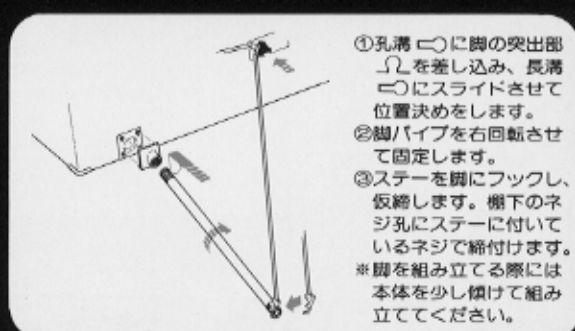
1. 上・下本体の確認



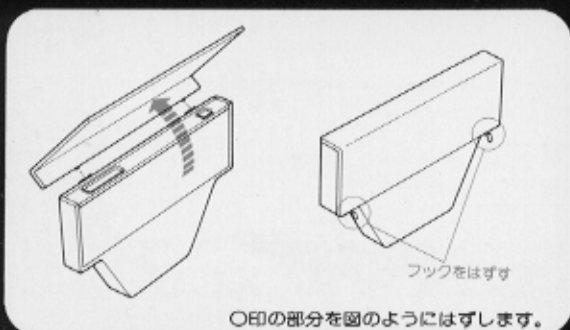
2. 下本体の開閉



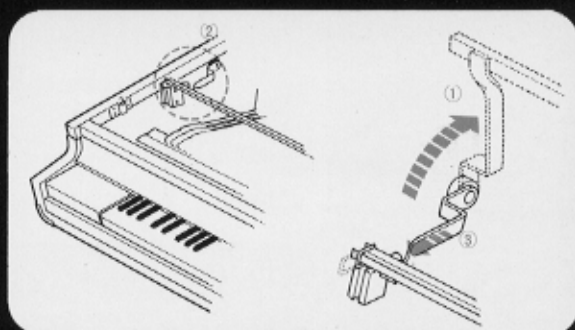
3. 収納部品 ①脚パイプ4本 ②ステー4本  
③突上棒…1本 ④ペダル1個



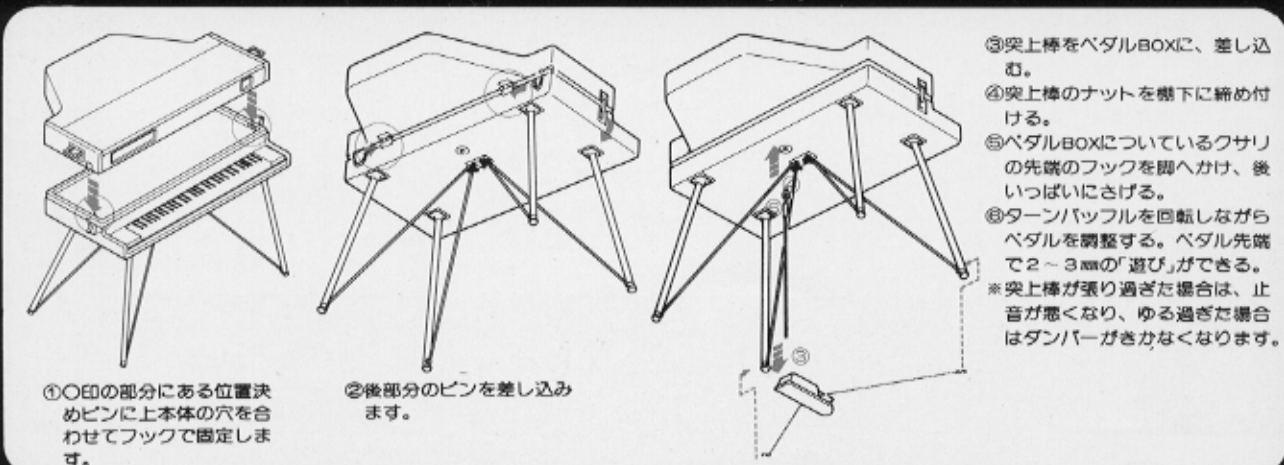
4. 脚及びステーの組み立て



5. 上本体蓋はずし



6. 下本体・アクション部分の押えを取りはずす。



①O印の部分にある位置決めピンに上本体の穴を合わせてフックで固定します。

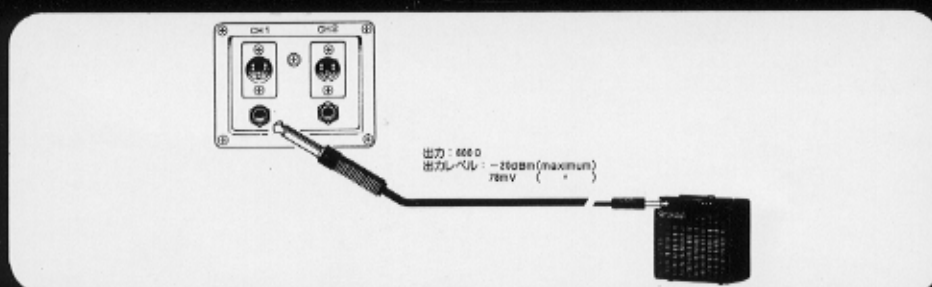
②後部分のピンを差し込みます。

③突上棒をペダルBOXに、差し込む。  
④突上棒のナットを棚下に締め付ける。  
⑤ペダルBOXについているクサリの先端のフックを脚へかけ、後いっばいにさげる。  
⑥ターンバッフルを回転しながらペダルを調整する。ペダル先端で2～3mmの「遊び」ができる。  
※突上棒が張り過ぎた場合は、止音が悪くなり、ゆる過ぎた場合はダンパーがきかなくなります。

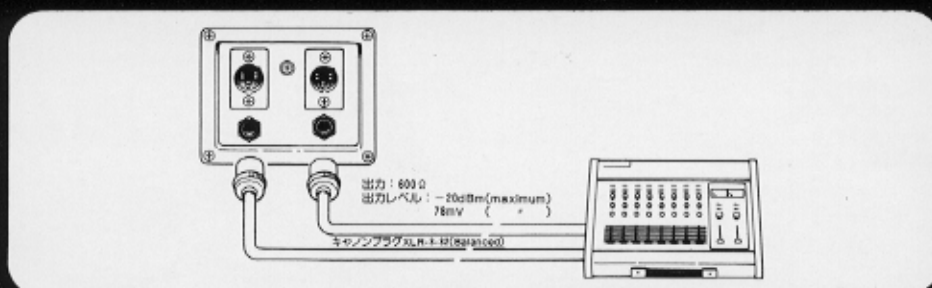
## ●スピーカーシステムへの接続

エレクトリックグランドCP-70は、グランドピアノのアクションを採用した打弦方式ですのでご試弾程度の音量は充分に得られますが、ステージ、ホールなどの演奏にはスピーカーシステムへ接続してください。

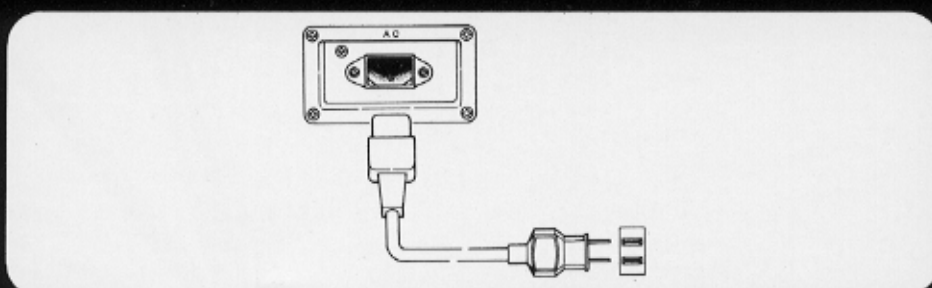
- 接続例1 : 楽器用アンプスピーカーへ接続の場合、配線の引き回しが短かく簡単に直接楽器用アンプと接続する場合にはホーンジャックを使います。



- 接続例2 : 配線の複雑になるPAシステムなどへ接続する場合、又はテープ等に録音する場合にキャノン端子を使います。キャノン端子を使いますとノイズを極力おさえることができます。



- ACコード : CP-70本体に収納されている専用ACコードで、CP-70右パネルのACソケットとACコンセントの接続をします。





## ●各部の名称



●DEPTH

●SPEED

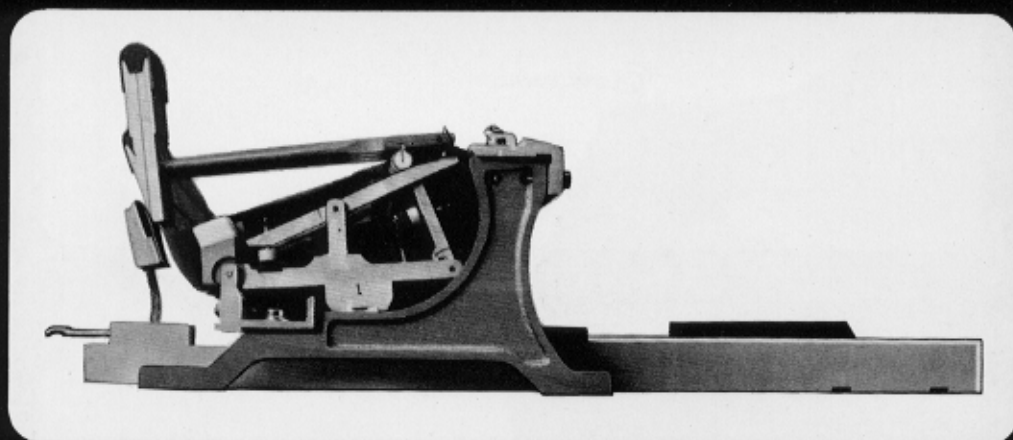
●POWERスイッチ



●ダンパーペダル

# 音楽のジャンルを問わないダイナミ

エレクトリックグランドCP-70は、グランドピアノのアクションを使用し、一鍵につき60数個の部品からなる約 5,000個のアクション部品が精巧に組み合わされ、ここから生まれる音色はタッチレスポンス、エクスペリションとも、まったくアコースティックピアノそのまま。また物理的（打弦方式）な音を増幅しているので音量・音色のコントロールが自由にでき、音楽のジャンルを問わない多様さがあるステージルックスも抜群なプロフェッショナルタイプです。



## ●VOLUME

音量の最大出力レベルをコントロールします。

## ●BASS

ツマミを右に回すと低音部が強調され、低音域に、より顕著な音色変化が得られます。また目盛“5”のセンタークリックでCP-70の標準音が得られます。

## ●MIDDLE

ツマミを右に回すと中音部が強調され、中音域に、より顕著な音色変化が得られます。また目盛“5”のセンタークリックでCP-70の標準音が得られます。

## ●TREBLE

ツマミを右に回すと高音部が強調され、高音域に、より顕著な音色変化が得られます。また目盛“5”のセンタークリックでCP-70の標準音が得られます。



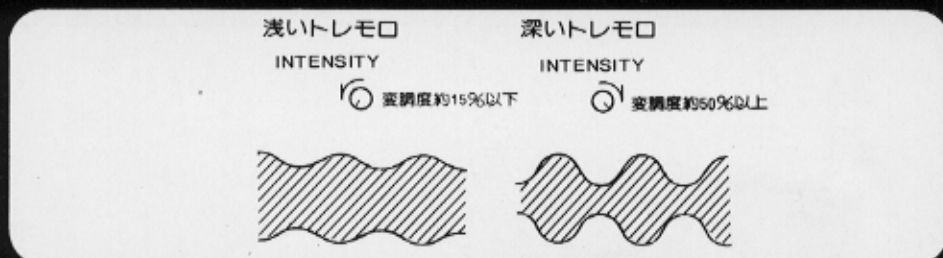
# ツクなアコースティックサウンド。

## ● TREMOLO

さらにダイナミック、エレクトロニック・グランドCP-70の音が左右別々のスピーカーから180°位相の違った音、ステレオ方式として得られる効果です。又、スタジオ演奏、ステレオ録音に一層の効果をひき出します。

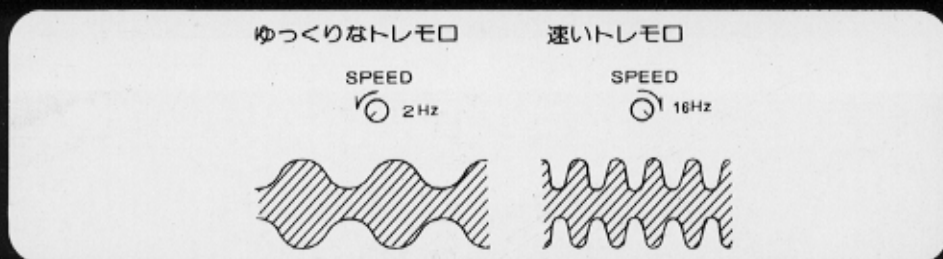
### 1. DEPTH

ツマミを右にしてトレモロ効果のかかる度合（深さ）をコントロールします。



### 2. SPEED

ツマミを右に回すとトレモロ効果が速くなります。



## ● PATCH (IN/OUT)

あなたのミュージックをさらにホットなものにするサウンドエフェクトソース。エコーマシンであれ、フェーズシフターであれCP-70のトレモロ効果とのミキシングも演出効果抜群。

## ● ダンパーペダル

このペダルは減衰時間をコントロールし、踏み込むと長い減衰時間が得られます。

